saveMLAK プロジェクト
2012/02/10 発行

saveMLAK ニュースレター

第 1 号

南三陸町立小学校へ朝読書用図書を送付

saveMLAK では、去る 2012 年 2 月 1 日に南三陸町立小学校へ、朝読書活動のための図書を送付しました。

今回のお話は宮城県図書館からの仲介を受け、各小学校の図書担当の先生と緊密に連絡を取りながら進めてまいりました。各種費用は、日本フィランソロピー協会の「フィランソロピーバンク事業」を活用し、配分された寄付金をもとに、図書調達 (新品)・ブッカー掛け・送付が実現しました。

saveMLAK にとって、特定の活動のためにまとまった額の外部資金を調達し、活動を行うという初めての試みではありましたが、大きなトラブルもなく完了を迎えられそうです。

【川上 努】

赤い羽根ボラサポへの応募にむけて

1 月 31 日、赤い羽根共同募金「災害ボランティア・NPO サポート募金」(http://www.akaihane.or.jp/er/p3.html) の第 6 次助成・中長期活動に応募しました。saveMLAK の活動を安定的に継続していくために必要なサーバー管理費や、ウィキ祭などをたくさんの会場で開催できるような会合補助費への助成を申請しました。応募にあたり多くの方にご協力いただきましたものの、残念ながら書類不備があり採択には至りませんでした。

しかし、この応募を通じて、規約・年間計画・ニューズレター など、saveMLAK が今後整えていった方が良いと思われる課題が明らかになってきました。すると、saveMLAK 持ち前のスピード感と一体感により、このニューズレター第 1 号を発行する運びとなりました。次回の第 7 次応募にも、再度チャレンジします。ご支援よろしくお願いします。

【阿児 雄之】

LOD チャレンジに応募

LOD チャレンジは公開データのコンテストです（参考：http://lod.sfc.keio.ac.jp/challenge2011/）。アプリケーションのコンテストは良くあるのですが、LOD チャレンジでは皆が作成しているデータ自体が審査対象となっています。第 11 回 saveMLAK Meetup でも、何かしらの賞を取っていたほうが寄付を得やすいとの話がありましたし、Web 開発や研究コミュニティへのアピールにもなりますので、応募することになりました。仮に受賞した場合は賞金が出ますので、saveMLAK の運営資金に加えることができます。

応募に先駆けて、saveMLAK のデータに関する整備も行っています。一つはライセンス、もう一つはデータ自体の整備です。ライセンスについては、インターネット上で適切に再利用してもらえるように、クリエイティブ・コモンズ・ライセンスを採用しました（参考：http://savemlak.jp/wiki/saveMLAK:著作権）。データについては、様々なデータ形式で公開するようにしました。これらにより、saveMLAK が作り出したデータを、将来必要となった人達に受け継いでいくことができるでしょう。

【加藤 文彦】

図書館ボランティアに行ってきました

名取市図書館どんぐり子ども図書室

1 月 4 日と 5 日は名取市図書館に、1 月 29 日と 30 日は南三陸町図書館に図書館業務支援のボランティアに行ってきました。

名取市図書館は津波被害はあわなかったものの、図書館の建物が使えなくなってしまった図書館です。そこで、図書館を建て替えるまでの間に、市民が本を閲覧したり、借りる本を選んだりする図書館の建物が必要となっていました。大人の本については図書館振興財団から、子供の本についてはユニセフから建物の寄贈をいただいて、なんとか再開しているという状況です。1 月 4 日と 5 日はこの子供の本用の建物へ約 2 万冊の本を移動する作業を行いました。なれない力仕事で少し腰や腕が痛くなりました。一日目は空っぽの図書館の建物へどんどん本を運び入れる作業ですので簡単で、あっというまに半分くらいは運び終わりました。しかし、どんどんと本が入っていくにつれ、予定通りのところはすでにいっぱいで本を少しずつ後ろにずらしながら入れなければならないことが多くなり、本を運び入れる作業がすこしずつ遅くなりました。二日目のお昼になってもすべて運び終わらず少しあせりましたがなんとかすべて運び入れ、本の並びかえも大方終わることができました。本を運び入れる作業だけでなく、プロボノらしくプロのデザイナによる本棚のサインを作成するボランティアなどもありました。写真は運び入れる前と運びいれた後を撮影したものです。1 月 6 日には開館セレモニーも無事行うことができ、感激しました。この図書室に納入されている家具のお金がぎりぎりまで集まらなくてかなり焦りましたが、多くの方の協力によって目標額まであつまりました。ありがとうございました。最低限の家具のみを目標額としたため、まだ必要としている家具の分もありますので、現在も募金を集めています。引き続きご協力をおねがいいたします。

1 月 14 日と 1 月 29 日と 30 日は南三陸町図書館に行きました。名取市は仙台から電車で行くことができるのでよいのですが、南三陸町の場合は津波被害で最寄駅まで電車がとおっておらず、行くだけでも大変です。仙台から高速バスを使い、最寄バス停からタクシーで行きました。南三陸町図書館は海沿いにあったため、津波被害を

もろにうけて、建物もあとかたもなくなり、現在も跡地は地盤沈下の影響で海に沈んでいます。そのため、現在は図書館は高台にあるベイサイドアリーナという町の施設のわきにプレハブやトレーラーハウスを使って仮設の図書館として開館しています。被災直後で図書館システムにかけられる予算が確保できないため、ここは Next-L Enju というオープンソースの図書館システムを導入しています。私は、このシステムの調整を行いました。他にも利用者情報を検索するシステムのマニュアルを作ったり、書誌データの TSV ファイルを読み込むための準備をしたりなどを行いました。一緒に行った他のボランティア仲間は、寄贈された本を運んで、すでに持っているもの、まだ持っていないものに仕分けする作業をしました。

3.11 からもうすぐ一年が近づこうとしていますが、まだまだ復旧にはほど遠いところが多いと感じています。しかし、報道も少なくなり、少しづつ風化も進んでいるような気がしてなりません。私はたまたま現地にボランティアに行く機会がありましたが、たとえ現地にボランティアに行かずとも、まだまだ復旧していないところがあることを忘れないでいるだけでも重要なのではないかと思います。また、ボランティアでなくとも、観光でよいので東北を訪れるとよいと思います。温泉やおいしい食べ物、おいしいお酒いっぱいありますよ。私は行くたびにおいしいものにありつけて幸せです。現地に行ったら、ぜひまたいらしてください。観光でよいので来てくださいといつも言われます。みなさんもぜひ東北に足をお運びください。

【江草 由佳】

****

統計 先月末現在

****

saveMLAK ML アカウント数	284
総ユニーク Wiki 編集者アカウント数	293
Wiki 編集回数の総計	106,035
総 Wiki ページ数	26,007
総 Wiki 施設ページ数	21,314

****

先月の出来事

****

- 2012 年 1 月 29 日～2012 年 1 月 30 日
  - 活動:南三陸町仮設図書館にプロボノ派遣仲介 (5 名)
- 2012 年 1 月 25 日
  - 記事:『阪神・淡路大震災と図書館活動 神戸大学「震災文庫」の挑戦』(「専門図書館」 No.251 2012.1 p.50-52 専門図書館協議会)
    - 江草：資料紹介 (本文にて saveMLAK を紹介)
- 2012 年 1 月 17 日
  - 主催イベント:第 11 回 saveMLAK Meet Up 開催。
  - 関連：有志による本を送りません宣言（第一版）を発表。saveMLAK サイトにて公開。
  - ラジオ:「シナプス」(Tokyo FM 及び全国の JFN ネットワーク加盟局)
    - 冨澤:saveMLAK プロジェクト及び名取市図書館への支援について紹介。
- 2012 年 1 月 14 日
  - 活動:南三陸町仮設図書館にプロボノ派遣仲介 (2 名)
- 2012 年 1 月 11 日
  - 外部イベント:「東日本大震災アーカイブの最前線と国境・世代を超えた挑戦」～東日本大震災アーカイブ国際合同シンポジウム～(於 仙台市)
    - 岡本:講演
- 2012 年 1 月 4 日～2012 年 1 月 5 日
  - 活動:名取市図書館にプロボノ派遣仲介 (どんぐり子ども図書館の開館支援) (6 名)
    - 東日本大震災：子ども図書室、代替オープン－－きょう名取市／宮城（毎日新聞宮城版朝刊、2012-01-06）
    - 名取市に子ども向け図書室オープン（宮城県）（日本テレビ、2012-01-06）
    - 東日本大震災：被災した宮城・名取市図書館、児童書の分館開館　県内関係者、建設に協力／神奈川（毎日新聞神奈川版朝刊、2012-01-07）
    - 名取市、子ども図書室を開設　被災図書館の代替施設（河北新報朝刊、2012-01-07）
  - 活動:石巻市立大原小学校にプロボノ派遣仲介 (図書館整理業務支援; 現地支援団体「プロジェクト結」からの依頼、協力) (5 名)

転載：http://savemlak.jp/wiki/saveMLAK:ニュースより

****

saveMLAK 会計報告
先月期収支 月末現在

****

《収入》

グッズ売上	438,395	グッズチーム
寄付金収入	37,490	5 件
計	475,885	

《支出》

業務委託費	50,000	Wiki 関連タスク
旅費交通費	16,080	南三陸町関係
広報費	330,075	出展等諸経費
雑費	9,600	年末 Wiki 祭 PC 代他
支払手数料	1,470	振込手数料
計	407,225	

《月末現在 普通預金残》

688,575

この他に別会計で日本フィランソロピー協会南三陸町 PJ 680,000 円の出金があります。

【ファンド係：赤塚 昌俊】

編集後記

寒くなりました。一年でいちばん寒い時ですね。風邪やインフルエンザがはやっているようです。十分な水分と栄養をとって睡眠もしっかりとりましょう

【今号編集担当：江草 由佳】

編集発行: saveMLAK プロジェクト
発行日: 2012 年 2 月 10 日 (第 1 号)
発行所: 神奈川県横浜市中区相生町 3-61 泰生ビル 2F
さくら Works ＜関内＞
アカデミック・リソース・ガイド株式会社内
saveMLAK プロジェクト
E-mail: pr@savemlak.jp
URL: http://savemlak.jp/